

第2回兵庫県臨床心理士会SC研修会・年次別研修会(2019初任者)

## SC活動を軌道に乗せるための 具体的なABC



兵庫県スクールカウンセラー/京都市SCスーパーバイザー  
阿部 昇

## ●これからすること

- ①着任から半年を振り返って  
出来たことと今後の課題
- ②SC着任時の「A・B・C」
- ③SC活動「3つのC」  
「スクールカウンセリング・バッテリー」  
ってあるんじゃない…
- ④体験ワーク（技法・模擬授業）



### ①着任から半年を振り返って ～出来たことと今後の課題～

- グループに分かれる
- 進行係・発表係を決める
- グループ・ディスカッション
- グループ毎発表
- 意見の交換
- お答え出来ることがあれば…

### ②SC着任時の「A・B・C」

- A A i s a t s u (挨拶)  
～ぶれない対人姿勢
- B Business Style  
～職業人としての姿勢
- C Clinical Behavior  
～臨床家としての行動

### ●「\_\_\_\_\_3原則」

\_\_\_\_\_カウンセラーをめざして、

- 子どもとともに \_\_\_\_\_
- 保護者とともに \_\_\_\_\_
- 教員とともに \_\_\_\_\_

### チェック

#### ●着任時にすること(その1)

(1) 校長室での挨拶(例)

- ・「自己紹介(書)」「週間勤務予定表」を提出する
- ・これまでのSCの勤務状況(への認識)を聞き、  
自分に出来ること・自分のスタイルを知ってもらう
- ・「校務分掌」「年間行事計画」「校時表」などをもらう
- ・全校生徒への挨拶、アプローチを詰める

(2) 着任日にすること(例)

- ・職員に挨拶、SCに関係する分掌の教職員を中心に、  
出来るだけ言葉をかわす
- ・年間勤務計画表を提出する

## チェック

### ●着任時にすること(その2)

- (3) コーディネータとの打ち合わせ
- これまでのSC活動（への認識）を聞き、自分に出来ること・自分のスタイルを知ってもらう
  - 勤務日の基本スケジュール  
ケースの受け入れ方、ケースのインタークとフィードバックの仕方を確認する
  - SCが参加する会議・委員会について
  - SSWなど他職種との連携について
- (4) 全校生徒への挨拶、広報（「SCだより」）

## チェック

### ●時間をかけて取り組む課題(その1)

- (1) 不応予防のための企画  
……ストレス・マネジメント、SSTなど授業（教育プログラム）
- (2) 不応対応のための企画  
……別室登校生徒のセッションなど
- (3) 小一中連携のための企画  
……子どもたちが中1ギャップを乗り越えるために

### ●SCコーディネート (コーディネーターの役割)

- (1) 学校とSCとの橋渡し
- 例えば、SCと担任との間で子どもの情報の集約と伝達
  - SCの活動の周知など広報
- (2) SCのスケジュールの管理
- ケース会議・コンサルテーション・会議等
- (3) SCが勤務していない日の対応
- 児童生徒の観察や対応
  - 相談の受付等

## チェック

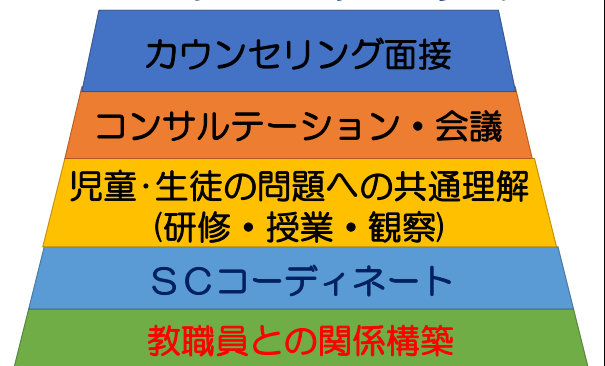
### ●時間をかけて取り組む課題(その2)

- (4) 発達障害理解と特別支援へのSCの役割  
児童生徒のこころのケア、保護者と学校の連携の支援  
生活指導、教科指導、進路指導、学級経営についても  
教職員と対等に意見交換
- (5) 学校を取り巻く地域社会との連携  
保・幼、PTA、学校保健委員会、適応指導教室、  
子ども家庭支援センターなどとの連携・懇談や研修会

### ●C Clinical Behavior ～臨床家としての行動



### ●校内連携(「チーム学校」)に基づく スクールカウンセリング



スクールカウンセラー

# ● SCの活動「3つのC」

- C Counseling  
～児童生徒・保護者
- C Consultation  
～教職員との協議
- C Class Observation  
～個と集団を観察

# ● C Counseling

～来談しやすいかたちでどうぞ！

- SC vs 児童・生徒
- SC vs 保護者
- SC vs 児童・生徒と保護者（家族同席）
- SC vs 複数の児童・生徒（級友同席など）
- SC vs 児童・生徒と教員（同席）
- SC vs 保護者と教員（同席）
- SC vs 児童・生徒と保護者と教員（同席）

## ●スクールカウンセラーだより(生徒向け)

スクールカウンセラーだより No.1 2019.4.25. 特集「みんなのカウンセリング」に案内

新しい学年がスタートして1ヶ月が過ぎようとしています。みんなの学年生活が順調に進んでいてほしいですね。

**ここがピンチの時、**  
一緒に作戦会議をしましょう！

●カウンセラーは  
1人1人の卒業生を卒業まで、1人1人一貫してサポートします。スクールカウンセラーは、心と体の健康を応援する存在です。スクールカウンセラーは、学校生活で悩んでいる児童生徒の相談相手です。相談は、卒業生や教員だけでなく、保護者や兄弟姉妹からも受け付けています。

●申し込みは……  
担任の先生、保健室の〇〇先生、または お近くの先生に申し出てください！  
後ほど、相談の日時をお知らせします。

●カウンセリングのルール  
カウンセリングは、相談に来た人の相談目的に合わせたものです。もちろん、相談された内容は、厳格に守ります。

●不安・心配・気になることがある……  
●相談のこと  
●不安なこと  
●家族のこと  
●友達について  
●遊び先について  
●将来のこと

●ストレスが溜まっているかも……  
●最近なんとなく疲れていらい、だるい、しんどい。  
●寝れない、集中できない、イライラする。  
●友達が喧嘩をよそよそしく振る舞っている。  
●つい逃げすぎる、無断におきっぱなし。

●自信をなくした、自信が持てない、自信を持ちたい  
●試験で実力発揮したい、また、実力発揮できずに落ち込んだとき  
●クラスで誰かがいじめられてる気がする。

●もっと自分を知りたい  
●自分の性格について、知りたい。  
●自分の得意なことを知りたい、自分を知りたい。  
●どんな将来、どんな生き方が良いのか考えたい。

●話し相手がない、話にくいことがある  
●話し相手が見つからない。  
●上手に話せない、友だちとうまく付き合えない。  
●友達から、尊敬も、褒められる機会がない。

●人を援助する仕事に就きたいと考えている  
●将来、カウンセラー、保育士、お母さんや先生のようになりたい人の相談など、人を援助する仕事に就きたいと思っている人  
●カウンセラーになりたい仕事に就きたいので、将来のことについて相談のことができます。

●だだもんの相談にのっている人  
●よく友だちから相談される人、ときには、どう接していいのかわからない人、相談できないこともありませんね。  
●そんなあなた、ちょっとアドバイスします。

## ●スクールカウンセリング・バッテリー

……ってあるんじゃない

# ● C Class Observation

～個と集団を観察

●SCには  
聴く仕事の前に  
観る仕事が  
待っている

- 安易に「発達障害」と言わないで—「多動」「衝動」には少なくとも幾つかの要因が—
- ADHDかも、いや
- 愛着反応かも、いや
- 社会的役割の獲得不全かも
- ストレスが許容できる限界を超えたのかも

●子どもたちの特徴を  
**「型」として語る**  
 『クラスまるごとアセスメント』  
 つまづき型・対人対処型



●つまづき型（誰でも弱点がある！）  
 —授業中に支えてあげたい6つの力—

- 注意・集中力
- 言語・理解力
- 思考（に必要な）力（※）
- 表現力（発言マナーを含む）
- 記憶力
- 冷静さ（立ち直る力）

●対人対処型（追い詰められたら）  
 —不安や緊張が高まると取る対人対処行動—

- 孤立型
- 受動型
- 積極奇異型
- 尊大型

演習②資料 ある中学校1年生の全体像

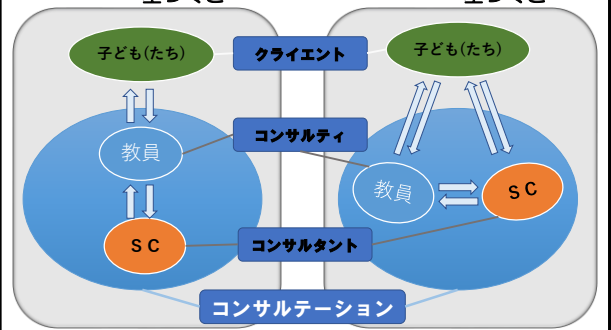
字級	男女	きょうだい型				家庭環境		つまづき型						困難・課題困難		対人対処型			
		長	中	末	一	単親等 の事情	注意 集中	言語 理解	思考 力	表現 力	記憶 力	立ち 直り	能力	家庭 環境	孤立	受動	積極 奇異	尊大	
1	男	6	5	6	2	4		8	7	5	4	3	5	1	3	0	3	0	3
	女	6	1	5	4	5		2	1	1	2					6	4	3	4
	計	12	6	11	6	9	0	10	8	6	6	3	5	1	3	6	7	3	7
2	男	9	2	6	2	2	5	12	6	4	8	2	4	1	3	2	2	5	1
	女	5	5	6	0	2	1	2	2	2	1	1	0	1		1	4	1	2
	計	14	7	12	2	4	6	14	8	6	9	3	4	2	3	3	6	6	3
3	男	4	3	9	2	3	1	6	5	5	5	3	2	3		0	5	2	2
	女	5	1	7	3	1	1	4	2	4	4	1				0	6	0	0
	計	9	4	16	5	4	2	10	7	9	9	4	2	3	0	0	13	2	2
計	男	19	10	21	6	9	6	26	18	14	17	8	11	5	6	2	10	7	6
	女	16	7	18	7	8	2	8	5	7	7	2	0	1	0	7	16	4	6
	計	35	17	39	13	17	8	34	23	21	24	10	11	6	6	9	26	11	12

●C Consultation  
 ~教職員との協議

- ・異なる専門性を有する者の間で行われる、情報の伝達・共有、指導、助言を中心とした援助関係の一つ。
- ・スクールカウンセリングにおいては、教職員から間接的に情報収集だけでなく、自ら“面接”や“観察”を実施し、それらに基づいて“コンサルテーション”をすることが出来る。

●コンサルテーションの構造

- 教員からの間接情報に基づくと……
- “面接”や“観察”に基づくと……



スクールカウンセラー

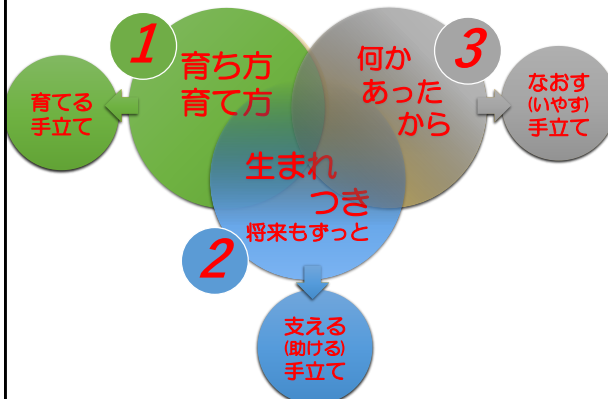
## ● SCの活動 まだあるC!

- C Counseling mind 研修  
～兵庫県SCは教員対象に年2回
- C 教育プログラム  
～授業 Class lesson
- C 会議  
～校内委員会・Case Conference  
～他職種との協働 Collaboration

## ● C Counseling mind 研修

- ・兵庫県SCは拠点校・連携校の教職員対象に年2回  
カウンセリングマインド研修会（講師）
- ・内容は、  
カウンセリングマインドに基づく生徒指導  
児童・生徒の問題への共通理解を構築
- ・結果として、  
SCと教職員が児童・生徒の問題に協働で対応  
することが出来る（チーム学校でのケア）

## ● “見立て” ための3つの視点（例）



## ● C 教育プログラム ～授業 Class lesson

- ・ストレス・マネジメント系
- ・ソーシャルスキル・トレーニング系
- ・自己理解・自己肯定感を高めるワーク系
- ・etc.

～心理教育  
～アセスメント  
～ケア/セラピーへの架け橋

## ● 緊急時の役割



- 「見渡すこと」「見通すこと」
- 「安全感・安心感」を拡げる
- 「心理教育(心の変化への備え)」
- 「つながること」「つなげること」

## ● サイコロジカル・ファーストエイド学校版

著: アメリカ国立子どもトラウマティックストレスネットワーク  
アメリカ国立PTSDセンター  
訳: 兵庫県こころのケアセンター  
大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター

## ● 8つの活動内容

- ①被災者に近づき、活動を始める
- ②安全と安心感
- ③安定化
- ④情報を集めるーいま必要なこと、困っていること
- ⑤現実的な問題の解決を助ける
- ⑥周囲の人との関わりを促進する
- ⑦対処に役立つ情報
- ⑧紹介と引継ぎ

## ●見渡すこと(支援の対象)

- (1) 恐怖体験・ショックによるストレスを受けた人
- (2) 喪失体験によるストレスを受けた人
- (3) 抱えているトラウマに刺激を受けて動揺した人

## ●見渡すことと見通すこと (変化の予測・支援のタイミング)

1. ショック ← 落ち着き・安心を与えてくれる人
2. 否認(認めない)
3. 怒りや悲しみの感情 ← 分かってくれる人
4. 何度も思い出す
5. 新しい考え方・こころの持ち方 ← 話を聞いてくれる人
6. 受容(ありのままを受け容れる)
7. 適応(合わせて慣れていく) ← 一緒に考えてくれる人のために工夫する

## ●スクリーニング

—支援対象と支援者を結び付ける—

- 妥当性あるアセスメント
- 観察 / ● 情報

## ●もうひとつのスクリーニング

- コミュニケーション機会により直接支援対象と支援者が結び付く

## ●私たち(一芸ある心理士団)のスタイル

- 組織ではなく ネットワーク
- 支援そのものよりも 関係性創造
- トップダウンではなく ボトムアップ
- 構造構築的ではなく オートポイエティック

## ●まとめ

・SCという教育臨床職は、「面接」だけでなく、「観察」「コンサルテーション」「研修」「教育プログラム(授業)」「校内・校外連携」など多様な用務が求められる有機的総合臨床職

・多様な用務を有機的に繋いだ時に、ひとつひとつの用務はケアであり、全体としてセラピスティックに機能する

※兵庫県臨床心理士会第51回研修分科会③  
ケアとセラピーについて—教育領域での心理臨床から— より

第2回兵庫県臨床心理士会SC研修会・年次別研修会(2019初任者)

SC活動を軌道に乗せるための具体的なABC

阿部 昇  
兵庫県スクールカウンセラー/京都市SCスーパーバイザー



ご清聴  
ありがとうございました